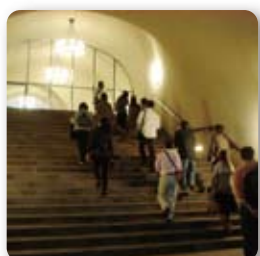




# 建築のまち、再発見



2011.5.20 fri – 6.5 sun  
日本初・建物一斉公開イベント  
open! architecture



オープン・アーキテクチャー

open! architecture 2011  
2011年5月20日(金)～6月5日(日)

● 実施内容

1. 建築開放区(建物公開・見学) 東京、大阪など延べ30箇所
2. 建築めぐり(解説付徒歩ツアー) 5回
3. オープンハウス(建築家が自作を紹介) 3箇所

会場：東京、埼玉、神奈川、長野、大阪、広島(予定)

主催：open! architecture 実行委員会

共催：UIA2011東京大会日本組織委員会

部分共催：埼玉県建築士事務所協会、NPO大阪創造都市研究会ほか  
後援(予定、申請中含む)：東京都、中央区、千代田区、(社)日本建築家協会、  
(社)日本建築学会、(社)日本建築士連合会、(社)日本建築士事務所協会  
連合会、(社)建築業協会、東京観光財団、大阪市ほか

協賛： 三井不動産



# 日本初・建物一斉公開イベント open! architecture

2011.5.20 fri - 6.5 sun



## なぜ建物を公開するのか…

個々の建物には所有者や設計者など縁のある方の「誇り」と言える部分があります。その「誇り」をそれぞれの敷地内に留めず、一般に公開することにより、それが地域や都市全体の「誇り=財産」となっていくのではないかと私たちはそうした流れが起きることを期待しています。

## open! architecture が大切にしていること

### 建物にゆかりのある人に会う

建物の「つくり手」、「つかい手」から建物に込める想いやエピソードを聴くことで、理解を深めます。

### 多彩な建築を愉しむ

明治、大正の建物から最新の技術を駆使した建物、邸宅から商業施設と、多種多様な建物があふれる「建築のまち」を味わいます。

### 素敵な空間で豊かな時間を過ごす

それぞれの建物が最高の表情を見せる時間帯に、音楽を聴いたり、佇んだり建物を感じます。

## 建築のまちにあふれる多彩な空間、人々に会いに行こう。



### 5.20 (金) 木材会館

東京都江東区  
竣工 2009年  
設計 日建設計

### 木材を高層ビルの構造材に用いた斬新な設計

東京木材問屋協同組合の100周年記念事業として、国産木材1,000m<sup>3</sup>以上を用いて造られた建物。伝統工法と最新技術を融合し、外装、構造材に木材を用いる斬新な発想で注目されています。設計を担当された山梨知彦氏(日建設計)のご解説で見学します。

定員  
30名



### 5.22 (日) 日本橋高島屋

東京都中央区  
竣工 1933(1952)年  
設計 片岡安+高橋貞太郎+前田健二郎

### 昭和初期の贅をつくした百貨店建築

一昨年、国の重要文化財となった百貨店。ヨーロッパ風の全貌と、建物細部にある垂木や肘木といった日本的意匠との組み合わせ、さらにモダンなガラスブロック壁との対比など、様式の融合が特徴的な建築。施設のコンシェルジュの方に数々のエピソードを伺いながら優雅な建物を味わいます。

定員  
10名



### 5.23 (月) スコットホール

早稲田奉仕園  
東京都新宿区  
竣工 1921年  
設計 ウィリアム・M・ヴォーリス、今井兼次

### たくさんの篤志がこめられた大正時代の煉瓦建築

早稲田奉仕園の創立者H.B.ベニンホフと親交のあったヴォーリスが原案を、今井兼次が実施設計、内藤多仲が施工管理を担うなど、著名建築家たちの共作。今回、地下ギャラリーと普段は観ることができない塔屋など、同館スタッフのご案内で仔細に見学します。

定員  
20名



### 5.27 (金) 旧内藤多仲邸

東京都新宿区  
竣工 1925年  
設計 木子七郎、今井兼次

### 日本初の壁式コンクリート構造住宅

東京タワーの設計者として知られた内藤博士が暮らした家で、壁が柱の役割を果たす「壁式コンクリート構造」住宅の第1号。自邸に遺された内藤博士の膨大な資料や記録、図面類の調査に当たっている早稲田大学理工学術院の山田 眞先生にご解説いただきます。

定員  
25名



### 5.27 (金) フランス大使館

東京都港区  
竣工 2009年  
設計 ADPI (P-M.デルベッシュ、D.シャヴァンヌ)、竹中工務店

### 地球環境に最高レベルで配慮した建築

緑地の保護、雨水の再利用、屋上・壁面緑化の導入、自然採光の最適化などを追求し、環境性能評価レベルで最高格付け「S」を取得したエコ建築。アート作品の数々も見応えがあります。設計やアート計画に携わった方々の解説を伺いながら、仏文化についても理解を深めます。

定員  
30名

上記はイベントの一部です。詳しいイベント・お問い合わせは下記ホームページへ。※各施設でのお問い合わせは受け付けておりません。

最新情報・参加申込(4月中旬受付開始予定)

<http://open-a.org>



## イベント参加の流れ

### step 1 イベントを選ぶ

公式ホームページ「イベントカレンダー」から参加したいイベント名をクリックし、詳細ページをチェックします。

### step 2 申し込みをする

ご希望の「イベント詳細ページ」で参加申し込み方法を確認し、チケット販売代行会社の手続きに沿って購入します。

### step 3 チケットを受け取る

指定コンビニエンスストアあるいは郵送でチケットを受け取ります。

### GO!

チケットに記載されている集合日時、場所にお越しください。